



子供の未来は日本の未来

子供の未来応援国民運動が始動しました！

平成 27 年 10 月 1 日から、内閣府、文部科学省、厚生労働省及び日本財団を中心に、いわゆる貧困の連鎖によって子供たちの将来が閉ざされることなく、夢と希望を持って成長していける社会の実現を目指す「子供の未来応援国民運動」が始動しました。

1. 子供の未来応援国民運動ホームページの開設

名称：「子供の貧困対策 子供の未来応援プロジェクトホームページ」

URL： <http://www.kodomohinkon.go.jp/>

(1) 国、都道府県、市町村等が行う支援情報を検索できるポータルサイト

国、都道府県、市町村等が行う子供の貧困対策（支援情報）を一元的に集約し、地域別、属性等別、支援の種類別に検索できる総合的な支援情報ポータルサイトを整備しました。「進学したいけどお金がない」、「お腹が空いたけど食べ物を買うお金がない」等、当事者が有する具体的な悩みからも支援情報が検索可能です。

(2) 企業等による支援と NPO 等の支援ニーズをつなぐマッチングサイト

CSR 活動を行う企業等の支援リソースと NPO 等が抱えているニーズの双方を掲載し、双方向で情報を提供、収集できるマッチングサイトを開設しました。

2. 子供の未来応援基金の創設

(1) 基金のコンセプト及び事業概要

子供の未来応援基金への寄付金の受入れをスタートし、寄付金をはじめとする企業や個人等からの提供リソースを基金として結集し、草の根で支援を行っている NPO 等に助成する「未来応援ネットワーク事業」や、子供たちの居場所となる拠点を整備し、「生きる力」を育むプログラムを提供する「子供の『生きる力』を育むモデル拠点事業」を実施します。

(2) 寄付の方法

①クレジットカードによる寄付

上記ホームページから日本財団のサイトにリンクし、クレジットカード決済により寄付いただく方法です。毎月の定額寄付、または一回の寄付を選択可能です。

②銀行振り込みによる寄付

身近な金融機関から下記専用口座への銀行振り込みにより寄付いただく方法です。

上記ホームページから日本財団のサイトにリンクし、予め金額等を登録した上での銀行振り込みも可能です。その場合、領収書がメールまたは郵送にて送付されます。

<子供の未来応援基金専用口座>

銀行名：三菱東京UFJ銀行

支店：本店

預金種別：普通預金

口座番号：1660800

口座名：公益財団法人日本財団

口座名（カナ）：ザイ）ニッポンザイダン

（文部科学省内 担当）

文部科学省 生涯学習政策局参事官（連携推進・地域政策担当）付 企画係

電話：03-5253-4111（内線 3406）

子供の未来応援国民運動の展開について

— 貧困の連鎖の解消を目指して —



平成27年10月19日
内閣府子供の貧困対策推進室

目次

I. 全体の概要

- 1. 主な経緯・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- 2. 子供の未来応援国民運動の始動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- 3. 子供の未来応援国民運動推進事務局の設置・・・・・・・・・・・・・・ 4
- 4. 子供の未来応援国民運動のシンボルマーク等・・・・・・・・・・・・・・ 5

II. 子供の未来応援国民運動ホームページ

- 1. 支援情報ポータルサイト・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
- 2. マッチングサイト・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
- 3. 子供の未来応援基金のページ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
- 4. その他のコンテンツ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12

III. 子供の未来応援基金

- 1. コンセプト及び事業概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
- 2. 未来応援ネットワーク事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15
- 3. 子供の生きる力を育むモデル拠点事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16
- 4. 管理運営体制・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
- 5. 寄付の方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18

I 全体の概要

I 全体の概要 — 主な経緯 —

平成25年

6月26日 子どもの貧困対策の推進に関する法律 公布（全会一致で可決成立）

平成26年

1月17日 子どもの貧困対策の推進に関する法律 施行

8月29日 子供の貧困対策に関する大綱 閣議決定

子供の貧困対策に関する大綱 第6 施策の推進体制等 3 官公民の連携・協働プロジェクトの推進

子供の貧困対策が国を挙げて推進されるよう、国、地方公共団体、民間の企業・団体等によるネットワークを構築し、各種支援情報等の収集・提供や子供の貧困対策に関する優れた取組等に対する表彰事業の実施、民間資金を活用した支援など官公民の連携・協働プロジェクトを推進する。また、このような取組や既存の制度・施策等について積極的に情報発信し、国民の幅広い理解と協力の下に子供の貧困対策を国民運動として展開する。

平成27年

4月2日 子供の未来応援国民運動 発起人集会（趣意書の採択）

子供の未来応援国民運動 趣意書(抄)

II 国民運動事業の例

- ② 支援活動と支援ニーズとのマッチング事業 企業・団体が行っている支援活動と地域における様々な支援ニーズとをマッチング
- ④ 支援情報の一元的な集約・提供 各種支援情報の総合的なポータルサイトの整備
- ⑤ 民間資金を核とする基金創設の検討 地域に根差した学習支援、生活支援等を行う支援団体への助成

III 国民運動事業の展開に向けた広報・募金活動

国、地方公共団体、民間の企業・団体等による応援ネットワークを構築し、民間資金を核とする基金の活用等を通じて、各種支援事業を展開します。

8月28日 子供の貧困対策会議(国民運動の始動の時期等を了承)

10月1日 子供の未来応援国民運動 始動

ホームページ(支援情報ポータルサイト、マッチングサイト等)の開設、基金への募金受入れ開始

年度内 広く基金への理解と協力を求めるためのイベント等の開催を予定

I 全体の概要 — 子供の未来応援国民運動の始動 —

子供の未来応援国民運動 推進事務局
内閣府、文部科学省、厚生労働省及び日本財団を中心に構成

子供の未来応援国民運動 ホームページの開設

① 支援情報ポータルサイト 情報を届ける

国、都道府県、市町村等の支援情報が検索できる
支援情報ポータルサイト

② マッチングサイト 連携を促す

企業等による支援と、NPO等の支援ニーズを
つなぐマッチングサイト

③ 子供の未来応援基金のページ 支援を募る

基金の事業概要等を紹介し、
寄付をすることができる仕組みを構築

子供の未来応援基金の創設

① 未来応援ネットワーク事業

草の根で支援を行うNPO等に対して支援を実施

② 子供の生きる力を育むモデル拠点 事業

子供たちの居場所となる拠点を整備し、
「生きる力」を育むプログラムを提供

※民間資金による基金事業とともに、
国も、自治体等への支援を検討

国、自治体、民間の企業・団体等による応援ネットワークの形成

官公民の連携・協働により、すべての子供たちが未来に夢と希望を抱き、安心して暮らせる社会へ

Ⅰ 全体の概要

－子供の未来応援国民運動推進事務局の設置－

本年4月2日に採択された「子供の未来応援国民運動」趣意書に基づく国民運動を推進するため、内閣府、文部科学省、厚生労働省及び公益財団法人日本財団を中心に構成された「子供の未来応援国民運動推進事務局」(以下「事務局」という。)を設置する。

事務局の所在・連絡先窓口

【所在】

子供の未来応援国民運動推進事務局(10月1日設置)(合同庁舎8号館8階)

【連絡先窓口】

○国民運動全般に関する事項、ポータルサイト等個別の事業に関する事項
(基金に関する事項を除く)

内閣府子供の貧困対策推進室(10月1日設置)

(電話)03-6257-1438 (メール)kodomonomiraiouen@cao.go.jp

○基金に関する事項

公益財団法人日本財団コールセンター

(電話)03-6229-5111 (メール)cc@ps.nippon-foundation.or.jp

Ⅰ 全体の概要

—子供の未来応援国民運動のシンボルマーク等—



シンボルマーク

大人が子供に寄り添いながら、優しくその手を握りしめることで、一緒に未来を築いていこうとする姿を表したものの。

キャッチフレーズ

貧困の連鎖を解消し、子供たち一人ひとりが未来に向けて夢と希望を描ける社会を実現することが、日本の明るい未来につながるという意味を込めたものの。

Ⅱ 子供の未来応援国民運動 ホームページ

Ⅱ 子供の未来応援国民運動ホームページ – 支援情報ポータルサイト① –

子供の未来応援国民運動
子供の未来応援プロジェクト

Googleカスタム検索

ホーム 法律大綱 政策紹介 取組事例 団体と企業の交流 支援情報サーチ 基金ページ キッズページ 動画メッセージ

ホーム > 支援情報サーチホーム

支援情報の検索

子供貧困に対する支援情報を調べることが出来ます。
「支援の種類から検索する」もしくは「悩みごとから検索」から、調べたい内容を選択してください。
さらに条件を絞り込む場合は、詳細検索の中から条件を指定して下さい。

支援の種類から検索する

知りたい支援の種類をクリックしてください。

教育の支援 生活の支援 親の就労支援 その他

悩みごとから検索する

関心のあるテーマを1つ選択したら、さらに、プルダウンメニューの中から、最も当てはまる悩みごとを選び、検索ボタンをクリックしてください。

いま情報を探している「あなた」が、「こども」「わかもの」の場合

(テーマ)勉強に関すること
学校の宿題やる時、分からないところ教えて！

(テーマ)仕事に関すること
仕事したいけど、どうやって探せばいい？

(テーマ)友達や趣味、居場所など
友達作りたとき、どこに行けばいい？

(テーマ)家のこと
おうちで食べるご飯やおかずがない！どうすればいい？

(テーマ)病気になったり、ケガをしたとき
病気にかからないよう、自分で気をつけることって？

(テーマ)児童養護施設にいるひと
18歳になって、施設を離れる前の準備って？

(テーマ)ほか、困ったことや悩みがあるとき
困ったことや悩み…。誰にも相談できないとき、どうすればいい？

目的

支援を必要とする方に、必要な支援(情報)を届ける

➤ 国、都道府県、市町村等が行う子供の貧困対策(支援情報)を一元的に集約し、地域別、属性等別、支援の種類別に検索できる総合的な支援情報ポータルサイトを整備

➤ 当事者自身はパソコン等を有していない可能性もあり、主にその支援者が、当事者から相談を受けながら、必要な支援をコーディネートするための利用を想定

➤ 当事者へ配慮し、「進学したいけどお金がない」、「お腹が空いたけど食べ物を買うお金がない」等、当事者が有する具体的な悩みごとからも支援情報が検索可能

機能

➤ 中央省庁、都道府県及び政令市の施策を合わせて約2000施策を掲載(27年10月1日現在)
28年度当初には全市区町村の支援情報を掲載予定

➤ 支援の種類、悩みごとの種類(計60を設定)、フリーワード、施策の実施主体から検索が可能

Ⅱ 子供の未来応援国民運動ホームページ ー支援情報ポータルサイト②ー

【いま情報を探している「あなた」が、「こども」「わかもの」の場合】

（勉強に関すること）

「学校の宿題やる時、分からないところ教えて！」
「勉強道具や学校の制服が無い！買うお金も無い！どうすればいい？」
「高校や専門学校・大学行きたいけど、受験勉強のしかた教えて！」
「高校や専門学校・大学行きたいけどお金無いとき、どうすればいい？」

（仕事に関すること）

「仕事したいけど、どうやって探せばいい？」
「面接を受けたいけど履歴書やスーツ、化粧品がない、どうすればいい？」
「面接を受けたいけど子供の面倒をみってくれる場所もない！
どうすればいい？」
「仕事に要る資格とりたいけどお金がない！どうすればいい？」

（友達や趣味、居場所など）

「友達を作りたいとき、どこに行けばいい？」
「お金かけないで趣味や習い事をしたいとき、どうすればいい？」
「放課後、一人ぼっちでさびしいとき、どうすればいい？」

（家のこと）

「家で食べるご飯やおかすがない！どうすればいい？」
「生活のための家具・家電が無くて困ってる！」
「家族や一緒に住んでいる大人のことで困ってる！」
「叩いたり、嫌なことをしてくる大人がいる、どうすればいい？」
「家に居づらく、今日ねる場所がない！どうすればいい？」
「住む家がありません、どうすればいい？」

（病気になったり、ケガをしたとき）

「病気にかからないよう、自分で気をつけることって？」
「病気だけど（ケガをしたけど）、保険証やお金がないとき、どうすればいい？」

（児童養護施設にいるひと）

「18歳になって、施設を離れる前の準備って？」
「施設を離れた後の、仕事や住む場所、どうやって探すの？」
「施設を離れた後も、勉強したい人はどうすればいい？」

（ほか、困ったことや悩みがあるとき）

「困ったことや悩み…。誰にも相談できないとき、どうすればいい？」
「同じ悩みを持った仲間っていますか？」
「法律の相談をしたいときって、どうすればいい？」
「外国籍で日本語が良く分からない。どうすればいい？」
「近所でいろいろ相談できる機関を教えて！」

Ⅱ 子供の未来応援国民運動ホームページ ー支援情報ポータルサイト③ー

【いま情報を探している「あなた」が、「おや」「おとな」の場合】

（妊娠・出産、幼児の子育て中の悩み）

「お腹に赤ちゃんができたけど、お金がない。どうすればいい？」
「赤ちゃんが産まれたけど、お金がない。どうやって育てればいい？」
「赤ちゃん育てる悩みを相談できる『ママ友』『パパ友』作るには？」
「赤ちゃん（子供）が病気？保険証もお金も無いけど、どうすればいい？」
「保育所や幼稚園へ通わせたいけどお金がないとき、どうする？」

（子供が小・中学生の方の悩み）

「今度、子供が小学校（中学校）に通うのですが、文房具や制服を買うお金がない。どうすればいい？」
「生活が苦しくて、学校の給食費を払えない。どうすればいい？」
「お金が無くて、子供を修学旅行に参加させられない。何とかしたいけど、どうすればいい？」
「放課後、子供が家でひとりぼっち、さびしそう。お友達を作れるところってない？」
「生活が苦しいけど、子供に趣味や習い事を経験させたい。誰か教えてくれる方いない？」
「子供が不登校（ひきこもり）。誰か相談できる人いませんか？」
「子供が学校に行かなくなっちゃった。他にどこか勉強できる場所はない？」

（子供が高校生以上の方の悩み）

「高校に進学させたけど、学費が払えなくなったらどうすればいい？」
「高校に行かなかった（中退した）子供に、高卒資格を取らせるには？」
「お金がないけど、子供を大学（専門学校）に行かせたいときって、どうすればいい？奨学金って、どういう制度がある？」
「子供が働かない（働けない）。仕事につかせるにはどうすればいい？」

（生活費の悩み）

「ひとり親だけど、児童扶養手当って、どういう制度なの？」
「生活保護って、どういう制度なの？」
「お金に困ったとき、無利子で安心してお金借りられるところって？」
「お金が無くて、生活用品や衣類を上手にそろえるには？」

（家の悩み）

「家賃を滞納してしまい、大家さんに出て行くよう言われていますが、行くところがない。どうすればいい？」
「暴力をふるう元パートナーから逃げています。元パートナーから離れて、子供と安心して暮らせる住まいはない？」

（食事の悩み）

「お金に困って、子供に栄養のある食事用意できません。どうすればいい？」
「安くておいしい食事の調理のしかた、誰か教えてくれない？」

（仕事の悩み）

「子育てでブランクもあって、良い仕事が見つからない。どこに相談すればいい？」
「高校を出ていないので、良い条件の仕事が見つからない。高卒資格を取りたいけど、どうすればいい？」
「夜働いているけど、子供の面倒をみってくれる場所、ない？」
「子供が病気になっても仕事を休めない。病気の子供を保育してくれる場所ってない？」

（ほか、困ったことや悩みがあるとき）

「困ったことや悩み...。だれにも相談できないとき、どうすればいい？」
「同じ悩みを持った仲間っていますか？」
「法律の相談をしたいときって、どうすればいい？」
「外国籍で日本語が良く分かりません。どうすればいい？」
「近所でいろいろ相談できる機関を教えてください！」

目的

企業等による支援と、NPO等の支援ニーズをつなぐ

草の根で活動する支援団体の多くが、運営基盤がぜい弱であること等に鑑み、民間同士で連携し、助け合えるきっかけをつくるため、双方向で情報を提供、収集できるマッチングサイトを開設

機能

- NPO等団体と企業は、マッチングサイトに登録の上、それぞれ支援要請内容、支援提供内容を登録
なお、登録時には利用規約及び留意事項への同意が必要
- 支援の要請内容、支援の提供内容、評価の高いユーザー(団体、企業)をそれぞれランキング形式にて表示(27年11月以降)
- メール機能やソーシャルメディアとの連携など、より効率的にマッチングできる機能を整備

未来の子供の未来応援国民運動ホームページ

「子供の貧困」支援に向けた **団体と企業** の交流サービス、始動!

支援活動を行う 団体を探す > 支援活動をサポートする 企業を探す >

現在の登録数 → 企業 件 団体 件 交流数 → 件

団体からの支援要請ランキング

1位	人材派遣 (200件)
2位	食糧の給付 (150件)
3位	衣類の給付 (100件)
4位	その他の物品給付 (50件)
5位	スクールソーシャルワーカー (40件)
6位	職業訓練 (30件)
7位	日常生活の人的補助 (10件)

企業からの支援提供ランキング

1位	食糧の給付 (296件)
2位	人材派遣 (185件)
3位	衣類の給付 (145件)
4位	スクールソーシャルワーカー (102件)
5位	その他の物品給付 (54件)
6位	日常生活の人的補助 (45件)
7位	職業訓練 (9件)

評価の高いユーザーランキング

企業		団体	
1位	社会法人ワニキ	1位	社会法人ワニキ
2位	内閣府産業株式会社	2位	内閣府産業株式会社
3位	NPO法人貧困子	3位	NPO法人貧困子

交流の多いユーザーランキング

企業		団体	
1位	社会法人ワニキ	1位	社会法人ワニキ
2位	内閣府産業株式会社	2位	内閣府産業株式会社
3位	NPO法人貧困子	3位	NPO法人貧困子

新規登録ユーザー

企業 団体

Pick Up! 登録ユーザーの支援と提供イメージを写真でみる

支援の提供 < [写真] >

企業の支援提供とニーズを写真で見る

支援の要請 < [写真] >

団体の支援要請とニーズを写真で見る

目的

国民に対し、基金への理解と協力を求める

貧困の連鎖を断ち切ることは、社会にとって「将来への投資」につながるという理念等について、国民に対し、理解と協力を求め、提供リソースを基金として結集するための情報発信

機能

- 基金のコンセプトや基金により実施する事業の紹介
→ 詳細は本資料 P13以降
- ホームページからの寄付の方法は以下の2通り。
 - ①クレジットカードによる寄付(日本財団のサイトへリンク)
 - ②銀行振り込みによる寄付(日本財団のサイトへリンクし領収書の発行が可能)
- その他、身近な金融機関からの直接振り込みも可能
- 寄付に対しては、寄付金控除や損金算入など、税制上の優遇措置が適用される

子供の貧困対策
子供の未来応援プロジェクト

子供の未来は日本の未来

Googleカスタム検索

ホーム 法律大綱 政策紹介 取組事例 団体と企業の交流 支援情報サーチ 基金ページ キッズページ 動画メッセージ

ホーム > 子供の未来応援基金

始動! 子供の未来応援基金

子供の貧困の放置は、子供達の将来が閉ざされてしまうだけでなく、社会的損失につながるという考えを前提に、子供の貧困対策を「慈善事業」にとどまらず、「将来への投資」と位置づけ、寄付金をはじめとする企業や個人等からの提供リソースを基金として結集し、「未来応援ネットワーク(仮称)」事業、「子供の家」事業等を実施します。

企業や個人からの提供リソース

社会福祉法人

企業

大学等

個人

↓

国民運動推進事務局
子供の未来応援基金

寄付金は日本財団に置く基金として管理します。基金による支援先の公募方法、選考基準は内閣府、文部科学省、厚生労働省及び日本財団により構成する国民運動推進事務局で決定します。また、同事務局に「基金審査委員会」を置いて、事業の透明性・公平性を確保します。

寄付の手続きをする。

- 1 クレジットカードで寄付をする。

クレジットカードによる寄付申し込みの方はこちら
(日本財団のサイトにリンクする)
- 2 銀行振り込みで寄付をする

銀行振り込みによる寄付申し込みの方はこちら
(日本財団のサイトにリンクする)

Copyright©2014 Cabinet Office, Government Of Japan. All Rights Reserved. 個人情報保護規約 ご利用にあたって

Ⅱ 子供の未来応援国民運動ホームページ

—その他のコンテンツ—

政策紹介

子供の未来応援国民運動
子供の未来応援プロジェクト

ホーム 政策紹介 支援情報サーチ 団体と企業の交流 基金ページ 取組事例 キッズページ 動画メッセージ 法律大綱

ホーム > 政策紹介

貧困家庭を救う 4つの支援

教育支援 教育機会の確保、学習環境の整備、進学支援
経済支援 生活保護の充実、児童扶養手当の支給、児童手当の拡充
生活支援 児童手当の拡充、児童手当の拡充
就労支援 職業訓練の充実、職業訓練の充実

今と未来をみつめた貧困対策

貧困の状況にある子供を支援する「子どもの貧困対策の推進に関する法律」及び様々な「子供の貧困対策」は、今だけを見つめるものであってはなりません。貧困の状況下で育った子供が大人になっても貧困の状況から抜け出せないほど、いわゆる貧困の連鎖によって子供たちの将来が危ぶまれることは決してあってはなりません。「今」だけではなく、「未来」までみつめた官公民連携によるプロジェクト、それが子供の未来応援プロジェクトです。貧困の状況下にある子供に必要な支援が届くことを目指します。そして、新たに基金を設置し、草の根で活動するNPO等を積極的に支援するほか、子供たちの「生きる力」を育むための拠点を整備します。

個人情報保護規約

Copyright © 2015 Cabinet Office, Government Of Japan. All Rights Reserved.

キッズページ

子供の未来応援国民運動
子供の未来応援プロジェクト

ホーム 政策紹介 支援情報サーチ 団体と企業の交流 基金ページ 取組事例 キッズページ 動画メッセージ 法律大綱

ホーム > キッズページ

夢にのって未来へ歩む子供を応援します!

政府が取り組んでいる子供の貧困対策は、「子供たちの未来への夢、応援プロジェクト」を進めています。「夢」は、すべての人がもつことのできる柔軟な創造力です。得意なことや好きなことに思いっきりチャレンジする自分の将来像を描くことは生きる力にもなります。

あなたへの応援メッセージ

子供貧困対策とは?

夢にのって未来へ歩む子供...

社会はみんなを応援しています

個人情報保護規約 ご利用にあたって

Copyright © 2015 Cabinet Office, Government Of Japan. All Rights Reserved.

応援メッセージ

子供の未来応援国民運動
子供の未来応援プロジェクト

ホーム 法律大綱 政策紹介 取組事例 団体と企業の交流 支援情報サーチ 基金ページ キッズページ 動画メッセージ

ホーム > 動画メッセージ

子どもの未来への応援メッセージ

子供の未来を応援する方からメッセージを紹介しています。

Vol.1

前内閣府特命担当大臣(規制改革、少子化対策、男女共同参画)
有村 治子

子供の貧困に対して自助、共助、公助のバランスある連携の仕組みにより、官民あげて子供の未来を応援し、日本を活力あるものにしていきたいと考えています。

[視聴はこちら](#)

Vol.2

旭化成取締役会長、日本経済団体連合会 審議会副議長
伊藤 一郎さん

経済的に恵まれない幼少時代でしたが、自助努力と周囲の支援により、苦境を乗り越えることができました。

[視聴はこちら](#)

Vol.3

東北福祉大学特任教授、前茨城県高萩市長
草間 吉夫さん

児童養護施設から、大学進学を果たし、市長になることもできました。大事なことは常に夢を持ち、実現のために努力を続ける姿勢です。

[視聴はこちら](#)

Vol.4

元日本・東洋太平洋ライト級チャンピオン、SRSボクシングジム会長
坂本 博之さん

児童養護施設で過ごしていた頃、ボクシングと出会い夢を見つけました。今できることを一生懸命に取り組めば周囲の人は必ず、応援してくれます。

[視聴はこちら](#)

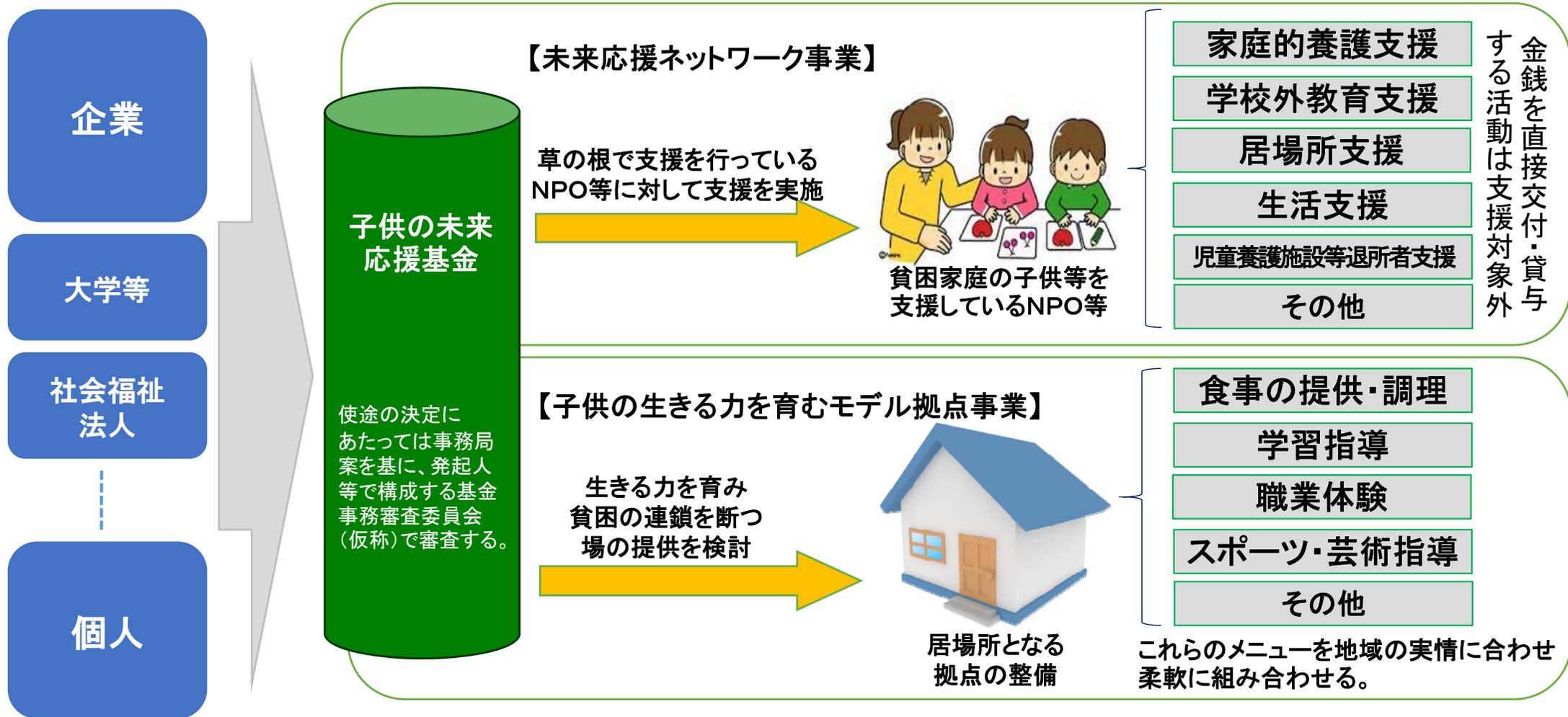
個人情報保護規約 ご利用にあたって

Copyright © 2014 Cabinet Office, Government Of Japan. All Rights Reserved.

Ⅲ 子供の未来応援基金

Ⅲ 子供の未来応援基金 —コンセプト及び事業概要—

子供の貧困の放置は、子供たちの将来が閉ざされてしまうだけでなく、社会的損失につながるとの考えを前提に、子供の貧困対策を「慈善事業」にとどまらず、「将来への投資」と位置づけ、寄付金をはじめとする企業や個人等からの提供リソースを基金として結集し、「未来応援ネットワーク」事業等を実施する。



※草の根で支援を行っているNPO等に対して支援を行うにあたっては、民間資金による基金事業とともに、国としても、地方公共団体の取組等への支援を検討

Ⅲ 子供の未来応援基金

—未来応援ネットワーク事業—

貧困の状況にある子供等に寄り添って草の根で支援を行っているNPO等に対して支援を行い、社会全体で子供の貧困対策を進める環境を整備する。

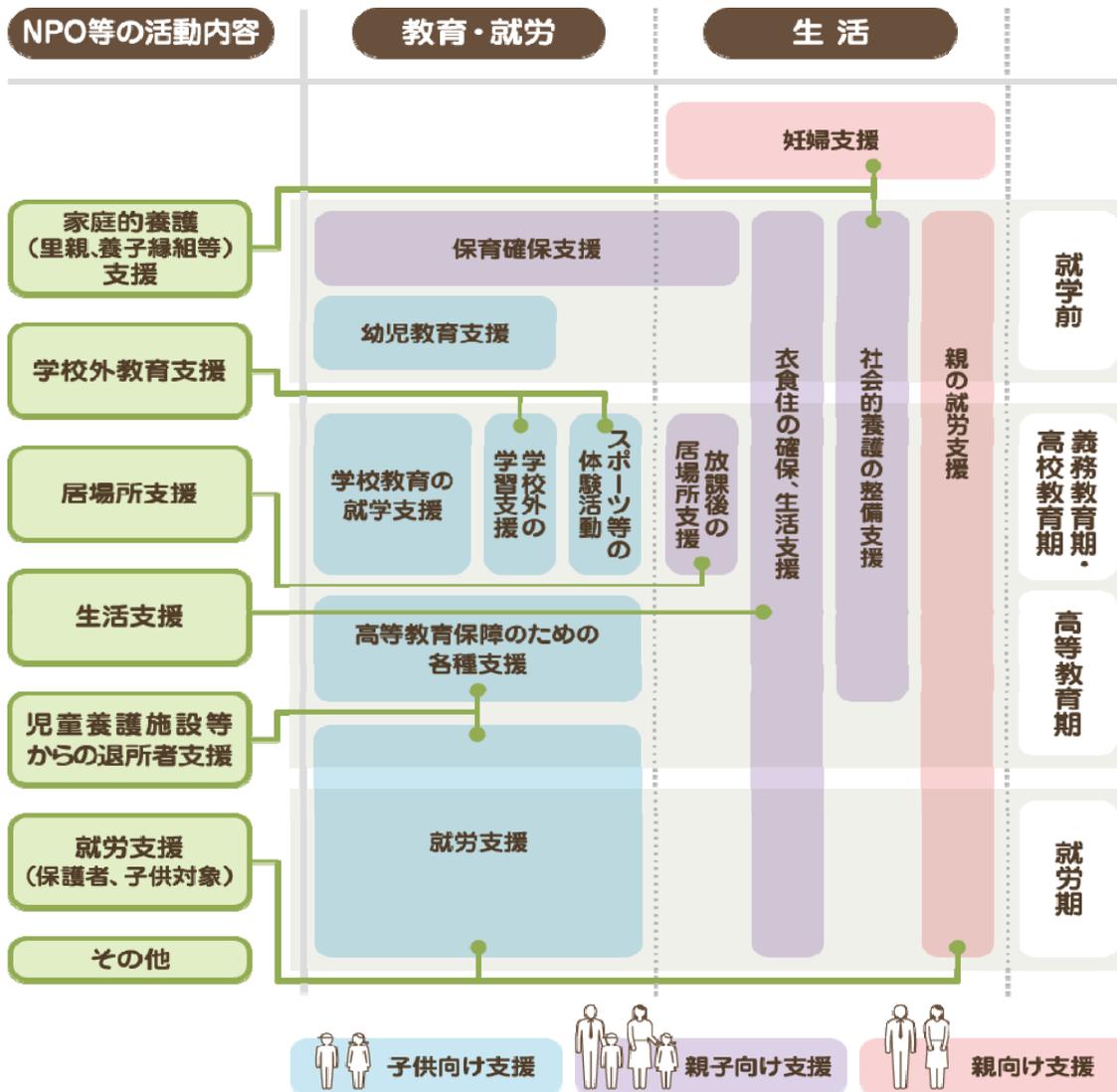
子供の未来応援基金



貧困家庭の子供等を支援しているNPO等

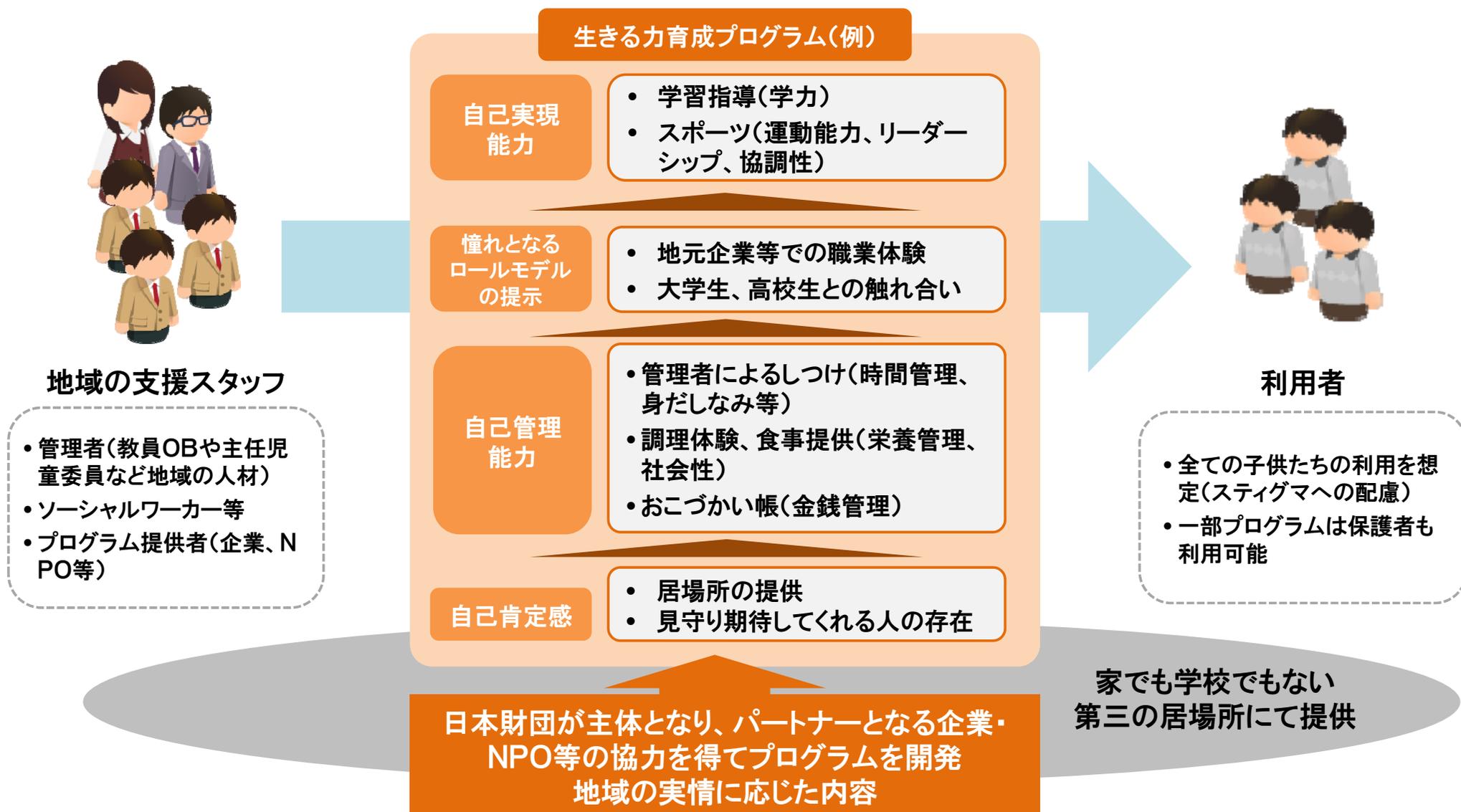


金銭を直接交付・貸与する活動は支援対象外



Ⅲ 子供の未来応援基金 –子供の生きる力を育むモデル拠点事業–

子供の生きる力を育むモデル拠点事業では、子供たちの居場所となる拠点を整備し、「生きる力」を育むプログラムを、地域の支援スタッフが子供たちに提供する。



Ⅲ 子供の未来応援基金

—管理運営体制—

概要

寄付金は、日本財団に置く基金として管理。公募方法、選考基準については、国民運動推進事務局で決定。さらに、事務局に「基金事業審査委員会（仮称）」を置き、基金運営の透明性・公平性を確保する。

国民運動推進事務局

【構成】内閣府、文科省、厚労省、日本財団
(業務によって他の主体が加わる可能性あり)

【主な任務】

- ①基金を含む国民運動事業全体の企画立案及び推進
- ②基金を含む国民運動事業全体の広報の企画及び実施
- ③支援情報の一元的な集約・提供(ポータルサイトの運営等)
- ④支援活動とニーズのマッチング事業(マッチングサイトの運営等)
- ⑤未来応援ネットワーク事業における公募の実施
- ⑥未来応援ネットワーク事業における支援先及び支援内容の選考基準等の作成

基金事業審査委員会(仮称)

主に次の事項を審査する。

- ①未来応援ネットワーク事業による支援先及び支援内容等
- ②子供の生きる力を育むモデル拠点事業における拠点の設置先

日本財団

子供の未来応援基金

未来応援ネットワーク 事業

NPO等が草の根で実施している子供の貧困対策事業に対し、新規事業立ち上げ・基盤強化を目的として資金提供を実施

子供の生きる力を育む モデル拠点事業

行政や支援団体単独では実施困難な施策を、民間の資金・ノウハウを活用し、日本財団が主体となって実施

Ⅲ 子供の未来応援基金

—寄付の方法—

1. 国民運動ホームページからのアクセス(本資料P11参照)

- ① クレジットカードによる寄付
日本財団のサイトへリンクし、クレジットカードによる寄付が可能
- ② 銀行振り込みによる寄付
日本財団のホームページへリンクし、
銀行振り込みの方は、領収書の発行が可能

銀行名:三菱東京UFJ銀行

支店:本店

預金種別:普通預金

口座番号:1660800

口座名:公益財団法人日本財団

口座名(カナ):ザイニッポンザイダン

2. 身近な金融機関からの直接振り込み

お近くの金融機関からの右専用口座へ直接振り込みも可能

◆ 寄付に対する税制上の優遇措置(詳細は日本財団のホームページ参照)

- 個人による寄付: 寄付金は、「税額控除」か「所得控除」のいずれか有利な方を寄付者が選択し、寄付金控除を受けることができる。

(1)税額控除の計算 (寄付金合計額 - 2,000円) × 40% = 寄付金控除額

(2)所得控除の計算 (寄付金合計額 - 2,000円) × 所得税率 = 寄付金控除額

(※寄付金合計額や寄付金控除額の限度額については、日本財団ホームページ参照。)

- 法人による寄付: 寄付金は、一般の寄付金とは別枠で、以下の金額を限度として損金算入することができる。

損金算入限度額 = (資本金等の金額 × 0.375% + 所得金額 × 6.25%) ÷ 2

(※資本金等の金額は、資本の金額と資本積立金の合計額を指す。)

子供の未来応援基金への御協力について

平成二十七年四月二日、私たちは、「子供の未来応援国民運動」趣意書を採択し、「いわゆる貧困の連鎖によって、子供たちの将来が閉ざされることは決してあってはならない。子供たちと我が国の明るい未来をより一層輝かしいものとするため、今こそ国民の力を結集して全ての子供たちが夢と希望を持って成長していける社会の実現を目指してまいりましょう」と呼びかけました。

子供の貧困を放置すれば、社会を支えていくはずの子供たちが、いわゆる「貧困の連鎖」により、支えられる側になる恐れがあり、人材の減少や市場の縮小、社会保障費の増大といった少子高齢化の負の影響に拍車がかかります。

将来、社会の担い手となる子供たちの未来を応援することは、「慈善事業」にとどまらず、我が国の未来を明るく活力あるものにするために必要な「未来への投資」に他なりません。

このような考えに基づき、国民の力を結集して、社会全体で子供の貧困対策に取り組み、貧困の連鎖を解消するとともに、積極的に人材を育成していくための仕組みとして、新たに「子供の未来応援基金」が創設されました。

つきましては、是非とも、本基金の意義と必要性を御理解いただき、貧困の状況にある子供たちの未来を応援し、ひいては我が国の明るい未来を切り拓くために、皆様から御支援いただけますようよろしくお願い申し上げます。

平成二十七年十月十九日

「子供の未来応援国民運動」発起人一同

内閣総理大臣
内閣官房長官
内閣府特命担当大臣（少子化対策、男女共同参画）
文部科学大臣
厚生労働大臣
旭化成取締役会長、日本経済団体連合会審議員会副議長
日本子育て応援団共同代表
日本民間放送連盟会長、TBSテレビ代表取締役会長
全国母子生活支援施設協議会会長
日本生命保険代表取締役会長、日本経済団体連合会副会長
子育てひろば全国連絡協議会理事長
東北福祉大学特任教授、前茨城県高萩市長
日本労働組合総連合会会長
第一生命保険代表取締役会長、日本経済団体連合会前副会長
元日本・東洋太平洋ライト級チャンピオン、SRSボクシングジム会長
日本財団会長
日本新聞協会会長、読売新聞グループ本社代表取締役社長
あしなが育英会会長
お好み焼き「千房」社長
全国児童養護施設協議会会長
全国町村会長、長野県川上村長
新日鐵住金相談役名誉会長、日本商工会議所会頭
山科醍醐こどものひろば理事長
日本放送協会会長
全国市長会長、新潟県長岡市長
全国知事会長、京都府知事
全国母子寡婦福祉団体協議会理事長
キッズドア理事長

安倍 晋三
菅 義偉
加藤 勝信
馳 浩
塩崎 恭久
伊藤 一郎
安藤 哲也
井上 弘
大塩 孝江
岡本 園衛
奥山 千鶴子
草間 吉夫
神津 里季生
斎藤 勝利
坂本 博之
笹川 陽平
白石 興二郎
玉井 義臣
中井 政嗣
藤野 興一
藤原 忠彦
三村 明夫
村井 琢哉
村井 勝人
森 民夫
山田 啓二
吉村 マサ子
渡辺 由美子

（伊藤一郎発起人代表以下、五十音順）